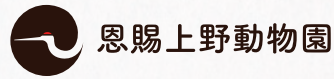




10月26日は世界 キツネザルの日



IUCN（世界自然保護連合）霊長類専門家グループによる、マダガスカルプロジェクト「Lemur Conservation Network」は、キツネザルについて多くの方に知っていただき、その保全を進めるために、「世界キツネザルの日」を定めています。上野動物園でも、キツネザルのこと、そして彼らを取りまく問題についてご紹介します。

キツネなの？ サルなの？



長い尾とキツネのような顔

サルのなかまです。鼻づらが前に突き出し耳が立った顔立ちがキツネに似ているため、このように呼ばれます。大陸から孤立したマダガスカル島で、原始的な特徴を残したまま進化してきました。

みんなキツネザル！



写真左から インドリ/シロビタイキツネザル/ヒロバナジェントルキツネザル ※すべて都立動物園での飼育なし

キツネザルの仲間は約100種、世界のサルの4分の1です。マダガスカル各地の様々な環境にあわせ、食べものや生息場所、活動時間などが異なるさまざまな種類が生まれました。

キツネザルは森をつくる



森とシロビタイキツネザル

多くのキツネザルが果実を食べ、森の中を移動しながら糞として種を落とします。これにより、木は新たな場所に子孫を残すことができます。キツネザルと植物は切っても切れない関係なのです。

キツネザルがへっている？

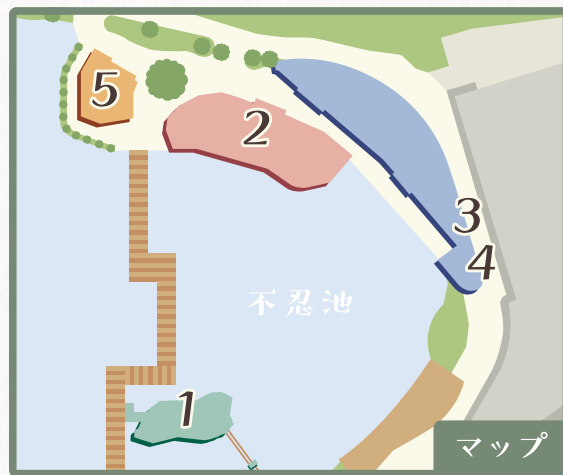


焼かれた森

人間がくらすために森の木を切ったり、燃やして畑に変えたりしたため、すみかを失い、キツネザルの多くが絶滅の危機にあります。上野動物園は、マダガスカルで自然保護活動を行う国際的な団体MFG（マダガスカル・ファウナ・アンド・フローラ・グループ）のメンバーとなり、現地での活動を支援するとともに、キツネザルの飼育・繁殖に取り組んでいます。

「アイアイのすむ森」 キツネザル おさらいガイド

アイアイのすむ森にいるキツネザルのうち4種の特徴、おすすめポイントをまとめて紹介。同じようで全然違うキツネザルたち。これを見ればもう一度彼らに会いたくなることまちがいないし！



1 ワオキツネザル



大きさ
頭胴長：39~46cm
体 重：2.3~3.5kg

野生での食べもの
果実・葉・花

しま模様の長い尾をもちます。天気の良い日には、両前足を広げて日光浴し、寒い日には仲間と体を寄せ合います。木から木へ飛び移る時の、足や尾の使い方に注目！

2 クロシロエリマキキツネザル



大きさ
頭胴長：43~57cm
体 重：3.1~3.6kg

野生での食べもの
果実・花の蜜・葉

ときどき驚くような大声で鳴き合い、仲間とコミュニケーションします。群れの中ではオスよりもメスが優位になることが多く、餌を食べるのも父親より母親が優先です。

3 ハイイロジェントルキツネザル



大きさ
頭胴長：24~30cm
体 重：0.75~0.9kg

野生での食べもの
竹の芽や花の基部

竹を食べるときは、器用に新芽を抜き取ります。動物園では竹のほかにニンジン・リンゴ・キャベツなどを与えています。この2頭は兄弟です。

4 クロキツネザル



大きさ
頭胴長：39~45cm
体 重：2~3kg

野生での食べもの
果実・葉・花

「クロ」キツネザルといっても、黒いのはオスだけで、メスは茶色です。同居しているホウシャガメの背中に乗りながら、カメの餌を食べることも。

5

番外編
天敵！フォッサ



マダガスカル最大の肉食獣で、キツネザルも捕食します。休むとき、地面でお腹を上に向けていることもあり、食物連鎖の頂点にたつ王者の余裕を感じさせます。

